

UCSD プログラム参加者体験談

H Kさん 大学2年生 女子

期間:2014年8/3~9/1 30日間

滞在:アメリカ カリフォルニア州 サンディエゴ滞在 UCSD Extension

参加プログラム:UCSD Conversation & Fluency 2014.8月



●Conversation & Fluency プログラムについて

◇午前のコアクラスについて

コアクラスには、「Integrated Skills Classes」と「Conversation and Culture Classes」があります。

「Integrated Skills Classes」では、アメリカのトピックを使った Textbook を使って学習しましたが、先生が話好きなこともあって、アメリカ英語のネイティブの発音の仕方や文化の話もたくさんしてくれたので楽しかったです。また、生徒の質問には、授業を止めて、真剣に答えてくれました。

「Conversation and Culture Classes」では、先生が配るプリントを教材に、アメリカの文化をたくさん学ぶことができました。また、Slang や Idioms などの言い回しも多く学ぶことができ、とても有意義な授業でした。また、Conversation Leaders が参加し、週1回の Field Trip として、Museum や Balboa park に行きました。

◇Conversation Leaders の時間について

サンディエゴに住む同年代の UCSD 学部学生と交流を持てたことは、とても貴重でした。先生やホストファミリーにも聞けないようなことも聞けたり、教えてくれたり、本当に楽しかったです。毎週火・木に同じ5人の leaders が来てくれましたが、いろいろ準備してきてくれて、授業自体を濃いものにしてくれました。

◇Guest Speaker のレクチャーについて

「Integrated Skills Classes」のクラスの一環で行われます。①NPO 団体の方、②女優から UCSD 講師になった方、③US Border の方と3回ありましたが、どの方も普段ではお話を聞けないような方々でしたので、貴重な時間でした。レクチャーは、Extension Building で行われましたが、私達のクラスはそこから遠い教室で授業を受けていたため、移動に15分位かかりましたが、その間も、クラスや先生と会話のできたので楽しかったです。

ただ、質問時間がもう少し欲しいと感じたので、もう少し時間をとって延ばした方が良いと感じました！

◇宿題の量、レベルについて

クラス、先生によるとと思いますが、「Integrated Skills Classes」の方は日によりますが text1-3 ページくらいでレベルは高くはありません。Guest speaker がある時は summary や感想を1ページほど書く宿題が出ました。

「Conversation and Culture Classes」クラスは、現地の人(UCSD の先生や働いてる人以外の人)に、アメリカの文化や idioms をインタビューする宿題が多かったです。勇気がいりますが、よい経験になりましたし、個人的には楽しかったです。

●滞在先について

◇滞在全般

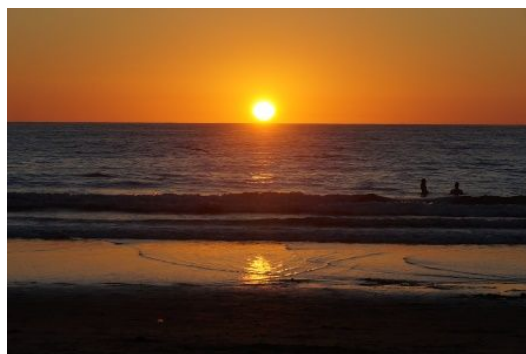
一言で言えば最高でした！ホストマザーとそのおじいさん、彼女がルームシェアしていた 20 代の方と、最初の 2 週間は違う語学学校に通う韓国人の留学生がいました。ホストマザーは本当に明るく心優しい方で、娘のように接してくれました。いつも気にかけてくれて、自由に気楽に自分の家のように、生活できるようにしてくれました。徒歩 3 分くらいの最寄りのバス停から UCSD までは一本で、約 30~40 分位ですが、苦痛ではありませんでした。プール付の大きなお家で、くつろぎやすかったです。初日は、行き帰り車で送り迎えしてくれたり、毎回ではありませんが、帰りが遅くなると迎えにきてくれました。最初の 2 週間、既に 2 週間滞在していた留学生がいました(部屋は別)、食事の食べ方やマナーなど文化の違いに戸惑うことがありましたが、ホストマザーの支えもあり、次第に仲良くなれました。

◇滞在先でホストとの交流

クラスの留学生と外出することが多かったのですが、いつでも話を聞いてくれて、常に気にかけてくれていました。週末、お互い予定がない時は、ホストマザーがお気に入りのビーチに連れていってくれたり、買い物に行ったり、フローズンヨーグルトの店に連れて行ってってくれたり、楽しませてくれました。プログラムが終わって 2 日ほどサンディエゴに滞在しましたが、行き残した所に快く連れていってくれました。健康志向で、食事や睡眠に気を付けている方だったので、夕食を作ってくれた時は、一緒に食事はしなくても、談笑したり、一緒にテレビを見たりしました。自分自身の経験と共に、いつも親身になって相談に乗ってくださって、ガールズトークもたくさんできました！



Beach



Sunset

●正規学生や他の留学生との交流について

授業の Conversation Leaders を通じて、また、Extension が企画している Quiz Cafe や Disneyland ツアーなどのイベントに参加して、友達になりました。私のクラスは、他のクラスより特に仲が良くなって、最終日の夜はパーティーを企画、開催しました！

出来るだけ多くの友達を作りたかったので、普段以上に明るくフレンドリーに接することを心掛けました。そういう影響もあり、Conversation Leaders の学生とは、授業以外で会っても声を掛けてくれたし、クラスの留学生とも仲良くなることができました。

●週末のオプションツアーについて

Disneyland ツアーに参加しました。UCSD に集合してバスで行くので安心でした。現地では、帰りの集合時間まで、完全に自由に過ごすことができたので大満足でした。所要時間が 3 時間程かかり、解散場所も UCSD で、夜遅いので、ホストファミリーに迎えにきてもらうか誰かと一緒に帰ることをお勧めし

まず、Universal Studios ツアーは定員オーバーで、残念ながら参加できませんでしたので、早めの予約をお勧めします！

●その他フリータイムの過ごし方

平日はランチからフリーなので、大体は UCSD のフードコートでクラスの何人かで食事をしました。そのあとは、近くの UTC モールや、いろいろなビーチに行くなど、ほぼ毎日外出していました。休養が必要だなと感じた日は、帰宅してのんびりしたり、ホストマザーとお話したりして過ごしました。

週末は、友達と予定を立てて、平日に行くには時間の足りない Seaworld や Oldtown、Downtown に行ったり、またビーチにも行きました。サンディエゴは観光スポット等が分散しているうえ、私たちはバスしか移動手段がないため、どこに行くにもある程度時間がかかるので、計画的に行くとういと思います。ホストマザーと外出して過ごすこともありましたし、彼女とシェアハウスしているアメリカ人の子に買い物に連れて行ってもらうこともありました。平日も週末も家にこもりっきりなのは本当にもったいないし、後悔すると思うので、積極的にいろいろな場所に足を延ばすことをおすすめしますよ！



サンディエゴ オールドタウン



Mexican Food

●UCSD 施設利用について

サンディエゴでも有名な UCSD の図書館や、フードコートは宿題をしたりするのに大変便利です。UCSD はキャンパスが本当に広くて、外にもベンチや机がたくさんあるので、話をしたり宿題をしたりするのに利用しました。本を借りたり、フードコート内にあるコンピューターコーナーの利用は登録が必要であったことと、ジムも有料だったので、使用しませんでした。



UCSD キャンパス



UCSD 図書館

●プログラム参加後の感想・思い出

プログラム中 4 週間全てが思い出で、ためになりました。一番大きかったのは、いつも以上にアクティブに明るく行動することの大切さを学んだことです。ですが、文化や言葉の違いもあるので、相手のことを尊重する態度を示すことも重要でした。他の国籍の留学生がクラスにいて、どんな時も学ぶことが多く、本当に刺激的でした。

一度、誰のせいでもなく、ブルーになっていた日があったのですが、先生が気づいて休み時間に声をかけて話してくれた時は、このプログラムだからこそその温かさを感じました。長年、海外に住んでいましたが、留学とアメリカは初めてだったので、戸惑うこともあるかと緊張していましたが、ホストマザーをはじめとするホストファミリー、二人の先生、クラスの友達、Conversation Leaders の学生、サンディエゴに住む人々、UC エクステンション日本オフィスの方々の支えのおかげで、人生で一番濃い夏の 1 ヶ月を過ごすことができました。自分の将来の夢を見つけることもできました！ありがとうございました。

2014.8 月

UCSD